

地下鉄桜通線の新型車両6050形の導入について

桜通線野並・徳重間の延伸に対応するため、桜通線車両を新造車両としては16年ぶり、新型車両としては開業後初めて導入しますので、次のとおり、お知らせします。

新型車両 6050 形の特徴

- (1) 可動式ホーム柵に対応した車両とします。
- (2) 車両デザインを変更し、電光式の行先表示を装備しています。
- (3) 車いすスペースを各車1ヶ所設置します。(従来の2.5倍)
- (4) 車両の床とホームとの段差を、縮小します。
- (5) 7人掛け腰掛には、縦手すりを設けます。
- (6) 省エネルギー
 - ・最新の技術導入を行い、電力使用量を削減します。
- (7) 安全対策
 - ・万一の火災発生時に、煙の広がりを止めるため連結部に扉を設置します。
 - ・車両運行状況を記録する運転状況記録装置を装備します。
- (8) 車両毎に、きめ細かく空調(クーラー)を行います。 など

- 1 車両形式 6050形
- 2 導入車両 1編成・5両組成
定員：先頭車136人、中間車147人(1編成の定員：713人)
長さ約20m×幅約2.75m×高さ約4m
(1編成の全長：約100m)
- 3 購入価格 約8億7千万円(1編成)
- 4 今後の予定
検査、試運転等を経て、平成22年7月上旬から営業運転を行なう予定。

5 6050形車両について

(1) 可動式ホーム柵に対応した車両

- ・可動式ホーム柵に対応するための制御装置を装備しています。
- ・桜通線では、可動式ホーム柵を延伸区間の新駅に加え、23年度完了予定で既設駅においても整備していきます。

(2) デザインについて

- ・行先表示は、電光（LED）式の行先表示としました。
- ・外観は、側面の扉、窓の配置及び正面非常扉の位置については、既存の6000形と同様としていますが、先頭部分は差別化を図るため垂直方向に後退角を持たせた「くの字」とし、シャープな感じを出しています。
- ・外観配色は、従来の車両と同様、ステンレスの無塗装とし側面窓上下には桜通線のラインカラーである赤色の帯を配し、既存の6000形との連続性を確保しつつ差別化を図るため白を抱き合わせたものとし、側面の扉にも帯を配しています。

(3) バリアフリー化の推進

- ・車いすスペースを各車1ヶ所設置（従来の先頭車・最後尾車の2ヶ所を、各車両に設置し、5箇所2.5倍へ）し、どの車両でも快適にご利用いただけます。
- ・車両の床とホームとの段差を従来より20mm縮小し、どなたでも乗りやすくご利用いただけます。
- ・聴覚障害者等が車内外からドアの閉のタイミングを確認できるよう、乗降口上部にドア閉動作開始ランプを取付けています。
- ・シートは区分を明確にするため簡易バケットタイプとし、7人掛けには縦手すりを設けています。

(4) 環境にやさしい車両

最新の技術導入を行い、現状の6000形以上の高効率な機器を採用して電力使用量の削減を図っています。

(5) 安全性の向上

- ・火災対策のため客室にはより燃え難い材質や煙や有毒ガスの発生量が極めて少ない材質を使用しています。
- ・火災対策のため煙が接続した他の車両への広がりを防ぐため、連結部には全て扉を設けています。
- ・列車の速度、ブレーキ、自動列車制御装置の速度規制値、車両の状態などを0.2秒ごとに記録する運転状況記録装置を装備しています。

(6) 利便性、快適性の向上

- ・各車両にマイコン制御の空調（クーラー）を導入し、車内温度のほか、車外温度、湿度センサー、乗車率に合わせたきめ細かい制御を各車ごとに行ないます。
（これまでは、室内温度センサーのみで設定していました。温度は28度設定です。）

車両諸元比較

	6050 形車両	桜通線既存車両
車両形式	6050 形 (6150 形-6250 形-6350 形-6750 形-6850 形)	6000 形 (6100 形-6200 形-6300 形-6700 形-6800 形)
車両性能	加速度 0.833 m/s^2 (3.0 km/h/s) 減速度 常用最大ブレーキ 0.972 m/s^2 (3.5 km/h/s) 非常ブレーキ 1.111 m/s^2 (4.0 km/h/s)	同 左
車両寸法	長さ 約 20 m×幅 約 2.75 m×高さ 約 4 m 床面高さ 1,130mm (ホームとの段差 50mm)	長さ 約 20m×幅 約 2.75 m×高さ 約 4 m 床面高さ 1,150mm (ホームとの段差 70mm)
質 量	1 編成 5 両 170.3 t 6150 形 : 31.3 t、6250 形 : 36.1 t、6350 形 : 35.2 t 6750 形 : 36.1 t、6850 形 : 31.6 t	1 編成 5 両 164.0 t 6100 形 : 36.0 t、6200 形 : 28.0 t、6300 形 : 35.0 t 6700 形 : 35.0 t、6800 形 : 30.0 t
定 員	先頭車 136 人 (座席 45 人、立席 91 人) 中間車 147 人 (座席 51 人、立席 96 人)	先頭車 138 人 (座席 46 人、立席 92 人) 中間車 152 人 (座席 54 人、立席 98 人)
車体構造	ステンレス製	ステンレス製
外 観	ステンレスの無塗装に桜通線ラインカラーである赤色の帯を窓下だけでなく、上にも入れアクセントを付けています。 先頭車前面は、垂直方向に後退角を持たせた「くの字」とし、シャープな感じを出しています。	ステンレスの無塗装に桜通線ラインカラーである赤色の帯を窓下に入れ、無塗装の単調さを解消しています。
車 内	車内は明るい色でまとめ、7人掛 (1人の幅 460 ミリメートル) と 3人掛の腰掛を基本とし、各車両に車いすスペースを設けています。また 7人掛腰掛には縦てすりを設けています。	車内は明るい色でまとめ、7人掛 (1人の幅 443 ミリメートル) と 3人掛の腰掛を基本としています。一部の編成の先頭車に車いすスペースを設けています。

(外観)



(車内)

